



助産師シター



平成30年12月

滋賀県看護協会 VOL39

職能委員長報告

全国助産師交流集会報告

◆職能委員長より

みなさんこんにちは。冷たい風が身にしみる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。いつも職能の活動にご協力・ご支援ありがとうございます。今年度から日本看護協会では井本寛子常任理事が助産師職能の担当になられ、共に頑張っていくましようといいただきました。



近畿地区合同研修会

平成30年12月2日(日)に、兵庫県看護協会ハーモニーホールにて「脳神経のフィジカルアセスメント」「硬膜外無痛分娩を安全に行うために」をテーマに233名の参加者で研修会が開催されました。参加者の中にはこのテーマに興味を持たれた診療所勤務の助産師もおられました。その中で脳神経系に関する母体の生理的変化と起こしやすい異常について事例を通して紹介され、その過程やケアのポイントを学びました。また、硬膜外無痛分娩に対して助産師がどう管理するかなどポイントを学習し、助産師によるケアの重要性を改めて考える機会となりました。(川島もと子)



ゆりかごタクシー実務研修会

11月2日(金)、滋賀県トラック協会において平成30年度妊婦さんのタクシー利用に関する実務研修が行われました。午前・午後あわせて34名の参加がありました。皆さん熱心に講義を聴いておられ、実務においては質問も多く寄せられました。ゆりかごタクシー発足から6年になり、全県区での利用が可能となって登録数も増加しています。妊婦さんの移動の手段としてだけでなく産後の健診や乳児健診時の利用、また登録していることそのものが妊婦さんへの安心感につながっており今後も利用が期待されます。(委員：前川孝枝)





新生児蘇生法Aコース講習会

平成30年11月25日(日)

大津赤十字病院にて開催

Aコース受講者16名、更新者1名が参加し、講義、演習に積極的に取り組んでおられました。

一通りの実技演習を終了後、認定試験が実施されました。診療所から看護師さんの参加もあり、インストラクターに積極的に質問もされ、病診連携の重要性を再認識した次第です。

(委員：西村里江)



第1回・2回 中堅・エキスパート助産師研修

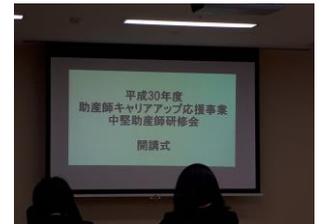
1回目平成30年9月28日

2回目平成30年12月8日

滋賀医科大学医学部附属病院 3階会議室

今年度は6名の受講生です。

1回目の午前は滋賀医科大学の村上節先生より「滋賀県の周産期医療の現状と課題」、吉岡委員長より「臨床での助産師教育」をテーマに講義を受けました。午後から助産師ラダーと自己課題について意見交換をしました。2回目の午前は「助産ケアと倫理」午後からは滋賀医科大学看護学講座喜多教授より、「フィジカルアセスメント」について講義を受けました。中堅とあって6名とも自己課題が明確であり、真剣に受講されていました。県内の病院・助産所で10日間の研修を受け、さらなる向上が期待されます。(委員：岡田幸栄)



平成30年度 助産師キャリアアップ 応援事業研修

第2回新人助産師研修

平成30年11月10日 IMEP

初産婦陣痛発来の事例を通して、技術だけでなく診断しながら分娩介助の実践を行いました。経験や今ある知識・技術を駆使しながら、一生懸命取り組んでいました。午後からは、午前中の実践からどうすれば安心・安全な分娩となるのか話し合い、診断力や人間関係の大切さなど技術だけでなく多くの学びが得られたようです。また6か月の到達目標もあわせて評価を行い、成長したことや今後の課題などが明確になりました。(委員：岡田幸栄)

1月の予定

助産師職能集会

1月20日(日) 9:30~12:30

1. 職能委員会報告

2. 交流会テーマ

妊娠・出産・育児への切れ目ない支援を考える

詳細はHP か施設にお配りいたしました案内をご覧ください